

議会だより

だいせん



24号
2011年5月発行
鳥取県大山町議会



新年度予算の特色は？
サッカー場計画で激論！
一般質問、過去最多

4
10
16
32

みんなのしろば 声

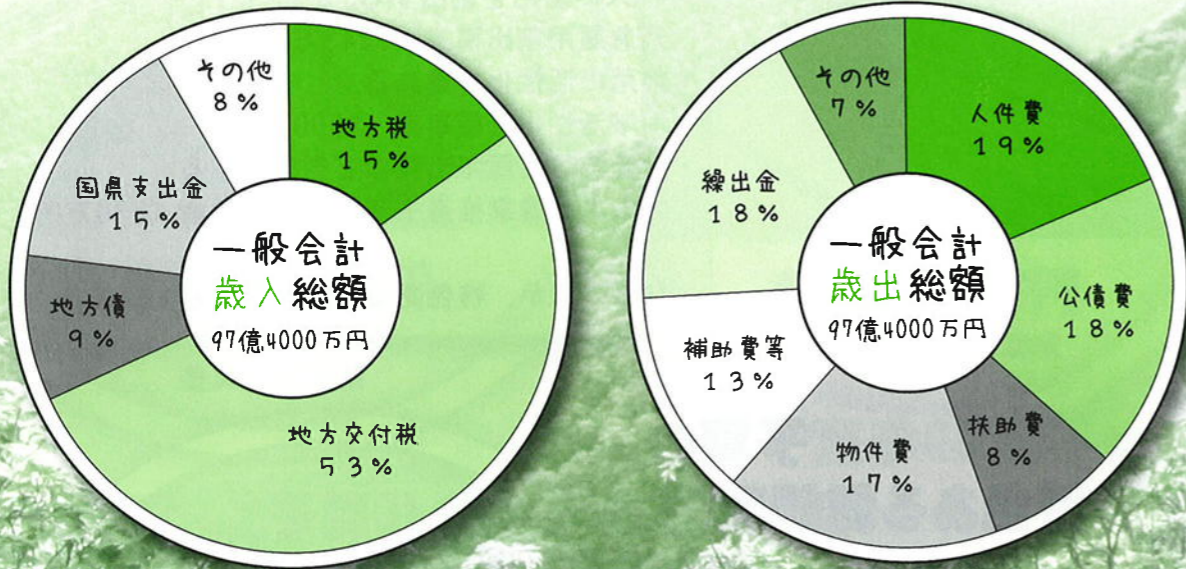
3月
定例会

3月議会で何が決まったの？

平成23年度の予算を決定！

一般会計 項目別の割合は…

※金額と説明は下の表をご参照下さい。



一般会計 内訳(金額・説明)

項目	平成23年度	平成22年度	比較増減	説明
歳入				
地方税	14億7722万円	14億4796万円	2926万円	町民税や固定資産税等の税金
国県支出金	14億2417万円	13億8379万円	4038万円	国や県が使用目的を特定して交付するお金
地方交付税	51億2000万円	47億0000万円	4億2000万円	市町村の均衡を図るために国が交付するお金
地方債(借金)	8億5880万円	12億8120万円	△4億2240万円	町が事業を行うために借り入れるお金
その他	8億5981万円	9億5705万円	△9724万円	使用料・財産収入・特別会計からの繰入・繰越金
合計	97億4000万円	97億7000万円	△3000万円	
歳出				
人件費	18億2590万円	18億2567万円	23万円	給料や報酬に使うお金
物件費	16億4317万円	15億8519万円	5798万円	業務委託料・消耗品費・借上料などに使うお金
扶助費	7億7938万円	7億2040万円	5898万円	医療費助成や支援のために使うお金
補助費等	12億3369万円	11億2739万円	1億0630万円	補助金・負担金として支出するお金
公債費	17億5044万円	15億1878万円	2億3166万円	町の借金を返済するために使うお金
繰出金	17億4277万円	18億0942万円	△6665万円	特別会計に繰出金として支出するお金
その他	7億6465万円	11億8315万円	△4億1850万円	普通建設事業費・積立金・貸付金に使うお金
合計	97億4000万円	97億7000万円	△3000万円	

3月定例議会は、3月3日から25日までの23日間の会期で開かれ、初日に町長が施政方針を述べました。
 また、一般会計予算は、議員発議で修正案が出ましたが否決となり、賛成多数で原案通り可決しました。
 そして、議案第13号「大山町神田・渡道辺地に係る総合整備計画の策定について」と議案第22号「平成23年度大山町地域休養施設特別会計予算」の2議案は賛成少数で否決となり、そのほかの議案は賛成多数で原案通り可決しました。
 一般質問では、16人の議員が観光政策、山香荘のあり方、教育問題などに活発な議論を展開しました。

関連する討論は10・11ページに
 一般質問は16～27ページに
 それぞれ掲載しています。

山香荘の サッカー一場整備計画を含む 特別会計予算を否決！

主な賛成・反対の意見

× 反対	○ 賛成
<ul style="list-style-type: none"> × サッカー場ありきではなくもっと時間をかけて議論を × サッカー協会の試算ではなく独自の運営経費などの試算を × 町民の多くが賛同する案に修正して提案してくるべき × 町外の人への利便性が向上するなら県などの広域行政が整備すべき × 将来のコストが心配である運営経費は町の負担を0円に 	<ul style="list-style-type: none"> ○ サッカー場整備計画は地域の活性化になる ○ 日本サッカー協会とtotoから建設費が1億5000万円出る ○ 町内への経済波及効果が今以上に期待できる ○ サッカーを通して子どもに夢を持たせられる ○ 現状の運営費用より町財政の負担軽減になる